

6 プロジェクトのご紹介

子どもを生み育てやすいまちづくり

PICK UP 📌 No.1

普通保育所冷房設備整備事業

(保健福祉部こども育成グループ)

1. 目的

近年、北海道においてもかつてない猛暑に見舞われており、昨今の気象状況から考えると、今後も引き続き熱中症のリスクが高まることが予想されることから、体温調整が難しい乳児及び幼児の熱中症を予防し、利用者の安全を確保することを目的とする。

2. 対象

登別市内の公立保育所

3. 事業計画

すべての保育室のうち、すでに冷房設備の整備された保育室を除いた保育室にルームエアコンを設置する。

・設置台数 19台



SDGs 3

すべての人に健康と福祉を

事業費 20,287,000円
(うち寄附募集額 20,287,000円)



6 プロジェクトのご紹介

子どもを生み育てやすいまちづくり

PICK UP 📌 No.2

幼稚園施設冷房設備導入事業補助

(保健福祉部こども育成グループ)

1. 目的

近年、北海道においてもかつてない猛暑に見舞われており、昨今の気象状況から考えると、今後も引き続き熱中症のリスクが高まることが予想されることから、体温調整が難しい乳児及び幼児の熱中症を予防し、利用者の安全を確保することを目的とする。

2. 対象

学校法人北斗文化学園 リリー文化幼稚園

3. 事業計画

すべての保育室のうち、すでに冷房設備の整備された保育室を除いた保育室にルームエアコンを設置する場合に、1施設あたり1,029千円を上限に補助する。



SDGs 3

すべての人に健康と福祉を

事業費 1,029,000円
(うち寄附募集額 1,029,000円)



6 プロジェクトのご紹介

子どもを生み育てやすいまちづくり

PICK UP No.3

認定こども園施設整備事業（冷房設備等）補助 （保健福祉部こども育成グループ）

1. 目的

近年、北海道においてもかつてない猛暑に見舞われており、昨今の気象状況から考えると、今後も引き続き熱中症のリスクが高まることが予想されることから、体温調整が難しい乳児及び幼児の熱中症を予防し、利用者の安全を確保することを目的とする。

2. 対象

認定こども園 学校法人登別立正学園 白菊幼稚園
認定こども園 学校法人登別立正学園 白雪幼稚園

3. 事業計画

市内認定こども園の保育室等のうち、すでに冷房設備を設置している保育室を除いた保育室等へ冷房設備の設置を行う事業者への補助を行う。

・設置予定数

白菊幼稚園 15箇所
白雪幼稚園 6箇所



SDGs 3
すべての人に健康と福祉を

事業費 64,619,000円
(うち寄附募集額 21,540,000円)



6 プロジェクトのご紹介

子どもを生み育てやすいまちづくり

PICK UP 📌 No.4

児童館・児童センター運営管理

(保健福祉部こども家庭グループ)

1. 目的

子どもに健全な遊びを与え、その情操を育み、健康を増進することにより、子どもの健全な育成を図ることを目的とする。

2. 対象

高校生以下（18歳の誕生日を迎えた最初の3月31日まで）の子ども

3. 事業計画

子どもに健全な遊びを与え、健康の増進や情操を育むため、児童館や児童センター、児童室といった児童厚生施設を設置し運営する。

- ・児童館 7 施設
- ・児童センター 1 施設
- ・児童室 2 施設

【児童館・児童センターでの取組】

- ・ゲーム、運動、工作などの遊び
- ・町内会と連携したクリスマス会
- ・各地区の児童館が合同で行う児童館まつり など



SDGs 3

すべての人に健康と福祉を

事業費 12,280,000円
(うち寄附募集額 12,247,000円)



児童館まつりの様子

6 プロジェクトのご紹介

子どもを生み育てやすいまちづくり

PICK UP 📌 No.5

小中学校情報教育推進事業

(教育部総務グループ・教育部学校教育グループ)

1. 目的

情報化社会の中で、様々な情報を主体的に選択・活用することができる能力を育むことを目的とする。

2. 対象

児童生徒、教職員

3. 事業計画

- ・パソコンや実物投影機等の情報通信機器を小中学校等に配置し、授業・校務等において積極的に活用。
- ・小学校4～6年生を対象に算数のオンライン演習教材を導入。
- ・新たに授業支援ソフトを導入し、端末を活用した双方向授業や端末の持ち帰り学習を推進。
- ・教育委員会デジタルフェローと連携し、教職員を対象としたICT活用研修を開始。



SDGs 4
質の高い教育をみんなに

事業費 34,117,000円
(うち寄附募集額 30,617,000円)



6 プロジェクトのご紹介

安心して老いを迎えることができるまちづくり

PICK UP No.1

教育施設運営管理（市民会館・総合体育館） （教育部社会教育グループ）

1. 目的

市民が活発に文化・スポーツ活動を行うことができる環境を整えることにより、市民の健全な心身の育成を図ることとする。

2. 対象

市民会館・総合体育館利用者

3. 事業計画

指定管理者に委託し、市民会館・総合体育館の運営管理を行う。
市民や各団体等が実施する事業・イベントの開催に際し各種対応を行う。

【事業・イベント実績】

- ・市民会館：東京2020オリパラで夢を育むスポーツ推進事業
 - ↳ 競泳 瀬戸 大也選手のトークショー（R1.9.29）
 - 歌まねスペシャルライブin登別（R6.2.4）
- ・総合体育館：東京2020オリパラで夢を育むスポーツ推進事業
 - ↳ バドミントン 小椋 久美子選手のトークショー & 実技指導（H29.10.1）
 - ↳ 卓球 丹羽 孝希選手のトークショー & 実技指導（H30.9.30）など



SDGs 11
住み続けられるまちづくりを

事業費 **60,957,000円**
(うち寄附募集額 60,957,000円)



総合体育館



市民会館

6 プロジェクトのご紹介

安心して老いを迎えることができるまちづくり

PICK UP No.2

図書・資料等購入

(教育部図書館)

1. 目的

図書館の蔵書を充実させるため、図書・資料等を収集・整理保存し、市民の利用に供することを目的とする。

2. 対象

図書館利用者

3. 事業計画

市民からのリクエストを随時受け付け、収集資料の選定。
年間約5,000冊の書籍や雑誌を購入しており、図書の充実を図っている。

【図書・資料等の主な種類】

- ・アイヌ関連の図書及び資料
- ・北海道関連の図書及び資料
- ・各種図鑑
- ・子育て関連の冊子 など
- ・趣味などの特集冊子
- ・児童向け絵本や音読本、紙芝居
- ・健康や医療に関する冊子



SDGs 4
質の高い教育をみんなに

事業費 **8,692,000円**
(うち寄附募集額 8,692,000円)



6 プロジェクトのご紹介

安心して老いを迎えることができるまちづくり

PICK UP No.3

図書館運営管理

(教育部図書館)

1. 目的

図書館資料の整備と読書推進事業の実施、配本所の機能強化に努めることにより、市民の教育文化の向上に寄与することを目的とする。

2. 対象

図書館利用者

3. 事業計画

図書館資料の整備と市民の求める資料の提供に努めるとともに、すべての市民を対象にした読書推進事業を行う。

また、どなたでも利用しやすい図書館とするため、施設維持に必要な修繕や点検等を実施する。

【主な事業】

- ・小中学生の読書感想文コンクール
- ・文化講演会
- ・年長児の読書感想画募集
- ・読み聞かせの研修



SDGs 4
質の高い教育をみんなに

事業費 10,650,000円
(うち寄附募集額 10,631,000円)



6 プロジェクトのご紹介

安心して老いを迎えることができるまちづくり

PICK UP 📌 No.4

後期高齢者健康診査事業

(保健福祉部健康長寿グループ)

1. 目的

後期高齢者医療制度の被保険者を対象に健康診査を実施することにより、高齢者の健康の保持・増進を図ることを目的とする。

2. 対象

後期高齢者医療制度被保険者

3. 事業計画

北海道後期高齢者医療広域連合から委託を受け、後期高齢者医療制度の被保険者の健康診査を実施する。

【検査内容】

身体測定、血圧、尿検査、血液検査

【自己負担額】

無料



SDGs 3

すべての人に健康と福祉を

事業費 **23,666,000円**

(うち寄附募集額 2,223,000円)



6 プロジェクトのご紹介

各産業が元気に展開されるまちづくり

PICK UP 📌 No.1

データを活用した観光マーケティング推進事業 (観光経済部観光振興グループ)

1. 目的

ビッグデータ等を活用した観光マーケティングや宿泊施設への伴走型支援を実施し、登別観光の現状や課題を把握、改善に向けた取り組みを講じることにより、持続可能な観光地づくりを推進することを目的とする。

2. 対象

宿泊施設等

3. 事業計画

【観光マーケティングと戦略策定】

ビッグデータ等の活用により観光客のニーズを把握し現状や課題を明確にした上で、観光事業者とともに今後の登別温泉の目指す姿を協議し、新たな観光客の獲得や観光消費額の増大を目指すなど、持続可能な観光地づくりの指針となる戦略の策定に向けた基礎データの収集を行う。

【宿泊施設の稼ぐ力を伴走型サポート事業】

ビッグデータ等の活用により観光事業者の稼ぐ力を高め、ターゲットの明確化や顧客満足度の向上を図り、マーケティング手法を用いた伴走型支援に取り組むほか、ワークショップやセミナーなどを開催する。



SDGs 9

産業と技術革新の
基盤をつくろう

事業費 **13,500,000円**
(うち寄附募集額 6,750,000円)



登別地獄谷

6 プロジェクトのご紹介

各産業が元気に展開されるまちづくり

PICK UP 📌 No.2

湯之国登別サテライトオフィス等利用促進事業 (観光経済部商工労政グループ)

1. 目的

テレワーク環境を整備し、テレワーク（ワーケーション含む）に取り組む企業の進出を促進することで、本市への新しい人の流れを創出し、市内経済の活性化及び活力ある地域社会の実現を図ることを目的とする。

2. 対象

市内外の企業等

3. 事業計画

日本工学院北海道専門学校に開設されたサテライトオフィスenの利用及び企業進出の促進を図るため、モニターツアーを実施するほか、地域おこし協力隊と連携して地域の情報発信や移住、サテライトオフィスの利用促進に向けた取組を行う。

【これまでの実績（R3～R5）】

- ・サテライトオフィス利用者数 1, 354人
- ・企業訪問数 9社 ・モニターツアー参加企業数 11社



SDGs 9

産業と技術革新の
基盤をつくろう

事業費 **12,286,000円**
(うち寄附募集額 8,086,000円)



サテライトオフィス「en」

6 プロジェクトのご紹介

各産業が元気に展開されるまちづくり

PICK UP 🖱️ No.3

アイヌ文化を通じた経済活性化事業

(観光経済部商工労政グループ)

1. 目的

アイヌ関連施設や市内飲食店等を周遊するイベントの実施により、市民や観光客へアイヌ文化の普及を図るとともに、市内経済の活性化を図ることを目的とする。

2. 対象

市民、観光客、市内事業者

3. 事業計画

【デジタルスタンプラリーの実施】

「登別閻魔やきそば」、「登別ブランド推奨品」を扱う飲食店及び小売店において、期間中に食事または商品を購入した方や市内のアイヌ関連施設及び史跡等を訪問した方を対象に、デジタルスタンプラリーを実施し、達成者には、アイヌ文様デザインのノベルティを配布するほか抽選で「登別ブランド推奨品」を贈呈する。

【アイヌ文化普及及び地域ブランドの認知度向上】

・Webページやデジタルスタンプにアイヌ文様デザインを施し、アイヌ文化の普及を図る

・「登別閻魔やきそば」、「登別ブランド推奨品」の食事、購入を促す



SDGs 9

産業と技術革新の

基盤をつくろう

事業費 3,168,000円

(うち寄附募集額 385,000円)



登別ブランド推奨品

6 プロジェクトのご紹介

各産業が元気に展開されるまちづくり

PICK UP 🖱️ No.4

企業研修型ワークショップ構築事業 (観光経済部観光振興グループ)

1. 目的

将来的な企業の進出や従業員の移住等を見据えつつ、テレワークに取り組む企業の人材育成に資する研修プログラムを提供することで、全国から企業研修型のワークショップを通じた誘客促進や滞在型観光の推進を図ることを目的とする。

2. 対象

テレワークに取り組む企業等

3. 事業計画

【企業向け研修の実施】

DX（デジタルトランスフォーメーション）やデザイン思考、システム思考等を学びながら、本市の地域課題をテーマに、参加企業が地元企業や学生とチームを組み、課題解決のための具体的な提案を行うことにより、企業や地域のイノベーションに貢献する本物のスキルを身に付ける。

【新たなプロジェクトの創出】

行政、商工会議所、社会福祉協議会、コンベンション協会、まちづくり団体の関係者等にも参加を促し、コラボレーションによる新たなプロジェクト創出の可能性も探求する。



SDGs 9

産業と技術革新の
基盤をつくろう

事業費 **3,416,000円**
(うち寄附募集額 1,716,000円)



企業研修型ワークショップの様子

6 プロジェクトのご紹介

各産業が元気に展開されるまちづくり

PICK UP No.5

日本工学院北海道専門学校連携事業

(総務部総務グループ)

1. 目的

日本工学院北海道専門学校と連携・協力することにより、同校スタッフの高度な専門的知識や学生の活力をまちづくりに活用し、個性豊かな地域社会の形成・発展や未来を担う人材の育成、さらに市民の教育・文化活動の振興などを図ることを目的とする。

2. 対象

同校及び同校の学生

3. 事業計画

これからの未来を担う同校学生の人材育成や教育に関して支援を行う。※事業内容は未定



SDGs 9

産業と技術革新の
基盤をつくろう

事業費 未定 円
(うち寄附募集額 未定 円)



日本工学院北海道専門学校

6 プロジェクトのご紹介

観光地としての魅力を高め選択されるまちづくり

PICK UP No.1

観光客誘客促進事業

(観光経済部観光振興グループ)

1. 目的

誘客事業の参加等を通じて、観光客入込の増加を図ることを目的とする。

2. 対象

日本人及び外国人等の観光客

3. 事業計画

誘客事業への参加等を通じて、観光客の入込の増加を図る。

【観光PRイベントや誘客促進事業への参加等】

・ ツーリズムEXPOジャパンへの出展 ・ 海外へのトップセールスの実施

【媒体への広告掲載等】

・ 各種新聞や観光雑誌等への広告掲載

【その他観光宣伝等に資する取組】

・ 各種行事等における特産品等の提供、登別観光大使による講演会等

・ 登別市観光大使と連携した観光PRの実施

↳ 新日本プロレス札幌大会における観光PR)

【地域おこし協力隊を活用した誘客・受入環境整備等の促進】

・ 招請事業において通訳業務を担う



SDGs 8
働きがいも経済成長も

事業費 **11,868,000円**
(うち寄附募集額 6,868,000円)



登別市観光大使と連携したPR

6 プロジェクトのご紹介

観光地としての魅力を高め選択されるまちづくり

PICK UP 🖱 No.2

アイヌ文化振興事業

(教育部社会教育グループ)

1. 目的

本市のアイヌ文化の振興並びにアイヌの人々の伝統等の市民に対する普及・啓発を図ることを目的とする。

2. 対象

市民、公益社団法人北海道アイヌ協会

3. 事業計画

アイヌ文化の振興並びにアイヌの人々の伝統等の市民に対する普及・啓発を図るため、次の各種事業を実施する。

【普及・啓発】

- ・アイヌ民族の歴史や文化について、講演会及び制作体験を実施。
- ・知里幸恵関係資料の一部についてレプリカを制作。

【文化伝承】

- ・公益社団法人北海道アイヌ協会に対して、アイヌ民族の文化伝承等を目的に開催されるアイヌ民族文化祭の開催費用の一部を補助する。



SDGs 4
質の高い教育をみんなに

事業費 2,941,000円
(うち寄附募集額 613,000円)



アイヌ文様の刺繍体験

6 プロジェクトのご紹介

観光地としての魅力を高め選択されるまちづくり

PICK UP No.3

観光施設維持管理

(観光経済部観光振興グループ)

1. 目的

国立公園内にある観光施設の快適かつ安全安心な利用の提供を目的とする。

2. 対象

支笏洞爺国立公園内の観光施設、道道洞爺湖登別線中登別地域の桜並木

3. 事業計画

【景観向上】

・道道洞爺湖登別線中登別地域（桜並木部分）の植樹帯の剪定や沿道の縁石際の草刈を実施。

【維持管理】

・市が管理主体となっている観光施設等について、観光客が快適に利用できるよう管理。
・大湯沼遊歩道の木道や階段の一部について、木材等が経年劣化による破損している箇所や風雨の影響で、土が流され遊歩道の形状が変形するなど、歩行者が歩きにくく転倒する恐れがあるため木道や階段、柵等の修繕を実施。

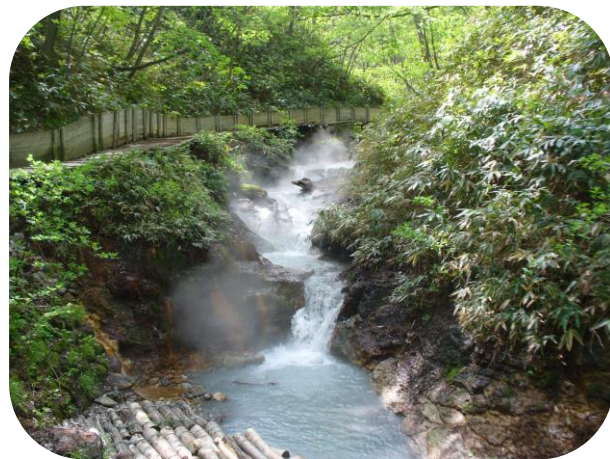


SDGs 9

産業と技術革新の

基盤をつくろう

事業費 **5,899,000円**
(うち寄附募集額 4,878,000円)



大湯沼の足湯

6 プロジェクトのご紹介

観光地としての魅力を高め選択されるまちづくり

PICK UP  No.4

観光振興特別対策事業補助

(観光経済部観光振興グループ)

1. 目的

(一社) 登別国際観光コンベンション協会が行う誘客宣伝事業等を支援することにより、市の基幹産業である観光産業の振興を図ることを目的とする。

2. 対象

(一社) 登別国際観光コンベンション協会

3. 事業計画

コンベンション協会が行う誘客宣伝事業等に対し、経費の一部を補助する。

【誘客宣伝事業】

・国内及び海外向け観光誘客宣伝、各種取材に対する協力、MICE誘致事業、各種観光パンフレット・ノベルティ等の作成等

【まつりイベント事業】

・鬼火の路、地獄の谷の鬼花火、登別地獄まつり、登別温泉湯まつり、カルルス温泉冬まつり等

【環境整備事業】

・登別温泉街及び泉源公園等の花卉植栽、桜並木の整備、温泉街等の植樹、ライトアップ、カルルス温泉の環境整備、案内看板整備等



SDGs 17

パートナーシップで

目標を達成しよう

事業費 **44,852,000円**

(うち寄附募集額 44,852,000円)



登別地獄まつり

6 プロジェクトのご紹介

移住・定住・応援したいまちづくり

PICK UP 📌 No.1

姉妹都市等交流事業

(総務部総務グループ)

1. 目的

宮城県白石市、神奈川県海老名市、札幌市白石区との友好交流を図ることを目的とする。

2. 対象

登別市、白石市、海老名市、白石区民

3. 事業計画

物産展への支援などを行うとともに、民間交流事業を行っている登別市姉妹都市等都市間交流協会に対して補助金を交付する。

【各姉妹都市で開催される物産展への支援】

・本市開催の物産展や姉妹都市の2市で開催の登別物産展への支援

【教育文化交流事業の実施】

・学生絵画作品交流展、ふるさとのまちを語る交流事業、登別市少年の主張大会等

【スポーツ交流事業の実施】

・少年スポーツ交流事業（サッカー）、白石区・登別市交流野球大会 など

【都市間交流事業の実施】

登別物産展、白石市・海老名市物産展（幌別地区手づくり祭り）等 など



SDGs 17

パートナーシップで

目標を達成しよう

事業費 **5,288,000円**

(うち寄附募集額 5,288,000円)



幌別地区手づくりまつり（登別市）

6 プロジェクトのご紹介

移住・定住・応援したいまちづくり

PICK UP No.2

移住促進事業

(総務部企画調整グループ)

1. 目的

登別市の概要や各種イベントなどの登別の魅力を発信するとともに移住体験事業「ちょっと暮らし」や生活拠点としての登別の魅力などをPRし、定住人口の増加や関係人口の創出・拡大を図ることを目的とする。

2. 対象

移住希望者等

3. 事業計画

【情報発信及びPR】

- ・Web広告等への掲載によるPR
- ・移住ポータルサイト（のほりべつで楽住）の掲載情報拡充及び更新

【各種交流会や相談会への参加】

- ・北海道移住相談会や北海道移住ドラフト会議、オンライン移住相談会等への参加

【移住体験の実施】

- ・移住体験事業「ちょっと暮らし」の実施
- ・移住体験者のニーズに合わせた市内案内ツアーの実施

【地域おこし協力隊との連携】

- ・地域おこし協力隊と連携し、関係団体等と協力しながら関係人口の創出や移住・定住の促進に関する活動を行い、その定住・定着を図る。



SDGs 11
住み続けられるまちづくりを

事業費 **15,022,000円**
(うち寄附募集額 5,027,000円)



6 プロジェクトのご紹介

移住・定住・応援したいまちづくり

PICK UP No.3

多文化共生推進事業

(総務部企画調整グループ)

1. 目的

市内中学校の生徒等を、先住民文化尊重、共生の世界的な先進地であるニュージーランドや友好都市であるサイパン市などへ派遣し、現地での交流や日本とは異なる生活・文化の体験を通じ、生徒の豊かな人間性と広い視野を育むとともに、多文化共生社会実現に向けた人材育成を目的とする。

2. 対象

市内中学生、北海道登別明日中等教育学校前期課程の生徒

3. 事業計画

【実施期間(事前・事後研修期間を含む)】

12～1月

【派遣者】

市内中学校及び北海道登別明日中等教育学校前期課程生徒 6 人
登別アイヌ協会等関係者 3 人

【実施内容】

10～11月頃：派遣生徒の募集及び決定

12月：事前研修（派遣先の国や先住民民族について、英会話レッスン等）

1月中旬：中学生等を派遣

1月下旬：事後研修及び帰国報告会



SDGs 4
質の高い教育をみんなに

事業費 **6,975,000円**
(うち寄附募集額 1,251,000円)



多文化共生推進事業 in ニュージーランド

6 プロジェクトのご紹介

移住・定住・応援したいまちづくり

PICK UP 📌 No.4

デンマーク友好都市中学生派遣交流事業 (総務部企画調整グループ)

1. 目的

本市の中学生を友好都市のデンマーク王国ファボー・ミッドフュン市に派遣し、青少年との交流や日本とは異なる生活・文化の体験を通じ、生徒の豊かな人間性と広い視野を育むとともに、ファボー・ミッドフュン市との交流を推進することを目的とする。

2. 対象

市内中学生、北海道登別明日中等教育学校前期課程の生徒

3. 事業計画

【実施期間(事前・事後研修期間を含む)】

7～9月

【派遣者】

市内中学校の引率教諭等で構成される派遣団(内訳以下)

- ・団長 1人 ・引率教諭 1人 ・市民サポーター(公募) 1人
- ・市内中学校及び北海道登別明日中等教育学校前期課程生徒 9人

【実施内容】

- 4月～6月 : 派遣生徒の募集及び決定
- 7月～8月上旬 : 事前研修(英語・デンマーク語練習等)
- 8月中旬 : 派遣団をデンマークへ派遣
- 8月下旬～9月 : 事後研修(報告書の作成、報告会の準備等)
- 10月上旬 : 帰国報告会



SDGs 4
質の高い教育をみんなに

事業費 **4,314,000円**
(うち寄附募集額 4,314,000円)



デンマーク派遣(現地の中学生との交流)